

第4回 能登半島絶景海道の 創造的復興に向けた検討会

- (1) 新たな取り組みの状況
 - ①地域活動団体へのヒアリング結果
 - ②空飛ぶ車試験飛行
 - ③今しか見られない能登ツアー
 - ④復興に向けたサイクリングイベント
 - ⑤その他、今後の主なイベント

令和7年10月1日

(1)新たな取り組みの状況

①地域活動団体へのヒアリング結果

能登半島絶景海道における取り組み等を地域活動団体を中心に広げていくための第一歩として、現在の活動状況や他団体と連携した活動についてヒアリングを実施しました。

【ヒアリングでの主な意見】

- ・ 能登半島絶景海道のブランド化は良い取り組みのため、連携したい
- ・ 能登半島絶景海道沿いに同じデザインで活動が盛んな地区の紹介看板を立てると面白いのではないか
- ・ 能登半島絶景海道を利用したイベントがスムーズに行えるように、各道路管理者でどのような手続きが必要かの相談窓口等が必要
- ・ 自転車通行空間ができれば、サイクリストを“まちなか”に呼び込むイベントも考えられる



活動の様子
写真出典) (株)奥能登元氣プロジェクトHP



町野復興プロジェクト実行委員会
(まちなかのラジオ)



ヒアリング結果を基に、右図のような地域活動団体の情報発信ツールとしてデジタルマップでの案内等を検討し、風景街道の一体感の醸成を図ります。

活動写真

○○○○ (団体名)

【URL】

【イベント・お知らせ】

.....

.....

.....

.....



奥能登岬みちづくり協議会

【URL】
<https://zekkei.szoo.biz/>

【イベント・お知らせ】

『奥能登絶景海道カレンダー2026』
写真募集。

20250529 風景街道

デジタルマップイメージ

(1) 新たな取り組みの状況

② 空飛ぶ車試験飛行(8月15日開催)【能登半島絶景海道プロジェクト】

空飛ぶ車の試験飛行が珠洲市内で開催されました。

試験飛行に使用された機体は、物資が輸送できる大型ドローンとなっています。



試験飛行で使用された機体「EH216L」

- ・最大積載量 : 250kg
- ・最大飛行時間 : 21分
- ・最大飛行距離 : 35km
- ・最大飛行速度 : 130km/h
- ・サイズ : 5710mm × 5716mm × 2179mm

※この機体は、日本初飛行

今後、ドローンによる物流ネットワークや空飛ぶ車の実現に向けた取り組みを支援します。

(1)新たな取り組みの状況

③今しか見られない能登ツアー【能登半島絶景海道プロジェクト】

関東方面

【のと里山空港で「能登半島地震を学ぶ旅」】(石川県企画振興部空港企画課)

首都圏の企業・団体に対して、羽田空港—のと里山空港便を活用した震災を学ぶ旅を提案

能登復興事務所の職員が能越自動車道、国道249号（能登半島絶景海道）の復旧過程や工事についてお伝えする企画が、のと里山空港内の仮設飲食店「NOTOMORI」で実施します。



過去開催イベントの様子
写真出典) ぶらり能登ねっとHP

【開催スケジュール】

・11月10日（月）15時～ ・11月14日（金）10時～ ・11月23日（日）10時～

【能登で学ぶSDGs！環境・自然・防災を考えるツアー開催記念講演会】

(主催:一般財団法人環境事業協会※)

ツアー開催を記念した講演会が9/15（月・祝）に大阪市内で開催されました。

講演会では能登復興事務所所長による「発災直後における現場対応」「復興に向けた取り組み」をテーマとした講演のほか、のとしま観光協会や能登半島広域観光協会による講演が行われました。



のと里山里海ミュージアム

【能登で学ぶSDGs！環境・自然・防災を考えるツアー 3日間】

(主催:一般財団法人環境事業協会※)

関西（なんば）を発着地として、能登の祭り・歴史・文化・自然そして里山里海の幸を五感で満喫することができるツアーを11/22（土）～24日（月・祝）の3日間で開催します。

※環境学習普及啓発活動などを実施

【主なツアールート】

- ・のと里山里海ミュージアム ・和倉お祭り会館 ・弁天崎源泉公園
- ・輪島隆起海岸 ・「道の駅」千枚田ポケットパーク
- ・国道249号（能登半島絶景海道）千枚田工区 等



和倉お祭り会館

写真出典) 石川県観光連盟 4

関西方面

(1)新たな取り組みの状況

④復興に向けたサイクリングイベント

1)奥能登復興サイクル100(9月15日開催)【開催概要】

ツール・ド・のと400特別企画「奥能登復興サイクル100」を開催し、県内外から107人が参加しました。能登半島絶景海道のうち、輪島キリコ会館から「道の駅」すず塩田村までを往復する特別コースです。



能登半島絶景海道の魅力を伝えるポスターやパネルの展示



「道の駅」千枚田ポケットパークでの様子



隆起海岸を活用した仮設道路を走行する参加者



能登半島絶景海道想定エリアと「奥能登復興サイクル100」ルート



ツール・ド・のと400ルート図 (令和6年能登半島地震前)

(1)新たな取り組みの状況

④復興に向けたサイクリングイベント

1)奥能登復興サイクル100(9月15日開催)【協力体制】

能登復興事務所にて、能登半島絶景海道を紹介するパネル展示、復旧工事受注者による誘導など全面的に協力しました。

また、沿線地域も休憩所でのおにぎり等の振る舞いや、折り返し地点の「道の駅」すず塩田村で行われた塩づくり体験などに協力いただきました。

復旧工事受注業者



監視員の配置



ドリンクの提供

地域の協力



海水まき体験
(「道の駅」すず塩田村)



おにぎり・御朱印カレーの
振る舞い

能登復興事務所



能登半島絶景海道の紹介



能登半島絶景海道パネル展示



(1)新たな取り組みの状況

④復興に向けたサイクリングイベント

2)サイクリング試験走行(9月20日～28日延べ6日間開催)

令和6年能登半島地震や奥能登豪雨からの創造的復興に向け、サイクルツーリズムの推進に取り組むため、試験走行を実施し、ニーズ調査を行いました。試験走行には、延べ217人が参加しました。

【試験走行ルート】



▲受付会場では能登半島絶景海道の魅力を伝えるパネルの展示を行いました。



坂道もe-bikeなら女性でもラクラク走行▼



▲隆起した海岸上の復旧道路上をサイクリングしている状況。

(1)新たな取り組みの状況

⑤その他、今後の主なイベント

能越道フェスティバルにおいて、能登半島絶景海道の魅力伝えるポスターやパネルの展示を行います。

【開催日時】 令和7年10月18日(土)

10:00~15:00

【会場】 「道の駅」のと千里浜



展示イメージ



会場「道の駅」のと千里浜
写真出典) 羽咋市

第9回能越道フェスティバル

・能越道で地域間交流の推進!
・能登・富山県西部の魅力を再発見!
・能登半島地震、奥能登豪雨からの復旧、復興を支援!

「がんばろう能登!」

「能登地域へキ放鳥受入推進協議会」で令和8年度のトキ放鳥場所が「羽咋市南湯(みなみかた)地区」に決定しました。

入場無料

開催日時 **令和7年10月18日(土)**
10:00 から 15:00 まで開催します

会場 「道の駅のと千里浜」のと里山海道千里浜インター近く
(石川県羽咋市千里浜町タ 1-62・Tel.0767-22-3891)

★ステージプログラム★

- 10:00 オープニング/太鼓/唐戸山神事太鼓保存会
- 10:10 開会あいさつ
羽咋市商工会会長・羽咋市長、石川県議会議員・国会議員・国土交通省金沢河川国道事務所長
- 10:25 キッズダンス/羽咋 Jr.リズムダンス
- 10:40 能越道沿線の名産品をゲットしよう!
ご来場者対象にピンゴゲームを開催
- 11:20 ステージイベント
シークレットゲストがステージに登場!
- 11:45 閉会

同時開催(物産市・復興パネル展)

◆能越道沿線都市物産市
能登・富山県西部の名産品が勢ぞろい!
復興支援!「輪島市から出張海産物販売」

◆整備効果、復興パネル展
能越道の整備効果、能越道・のと里山海道の復旧・復興、国道415号水見羽咋防災事業などパネル展示

南戸山神事太鼓

羽咋 Jr.リズムダンス

ステージイベント
能登半島地震、奥能登豪雨からの復旧、復興、応援に「シークレットゲスト」がステージを盛り上げます!

「第9回能越道フェスティバル」

- 【主催】 能越商工観光懇談会
- 【共催】 能越自動車道建設促進期成同盟会
- 【主管】 羽咋市商工会
- 【協賛】 (一社)北陸地域づくり協会
- 【後援】 国土交通省金沢河川国道事務所
国土交通省能登復興事務所
国土交通省富山河川国道事務所
- 【協力】 羽咋まちづくり(株)・羽咋市

問い合わせ: 羽咋市商工会 Tel. (076) 204-6829
fax: (0767) 22-8914 住所: 石川県羽咋市旭町ア 139 番地

能越道フェスティバルとは、石川・富山の交流人口拡大と経済活性化を目的に、能越道沿線8市の魅力を発信するため、能登地域と富山県西部地域の8商工会議所・商工会で組織する能越商工観光懇談会で、地域間交流促進イベントを毎年開催しているものです。